

轟小だより



令和6年度テーマ「みんなでわくわく」～みんなでみらいの学校をつくろう～

令和6年度1月号

児童も、家庭・地域も、職員も幸せな学校に（轟小は3台の車が一つになって前に進む）

発行 日光市立轟小学校

明けましておめでとうございます。

先日、野球界のイチローさんの米国野球殿堂入りが発表され、日本人初の快挙にたくさんの方が勇気もらいました。特にインタビューの中で、満票に1つ足りなかったことに対して、「不完全だから進もうとできる。1票足りないのはすごよかった。」と返答していた場面が印象的でした。不完全な部分を成長の伸び代ととらえる前向きな考え方は、学校教育にも通じると思いました。

3学期は仕上げの時期。児童一人一人が自分の伸び代を自覚し、前向きに成長できるよう支援して参ります。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ御指導・御支援よろしく願いいたします。

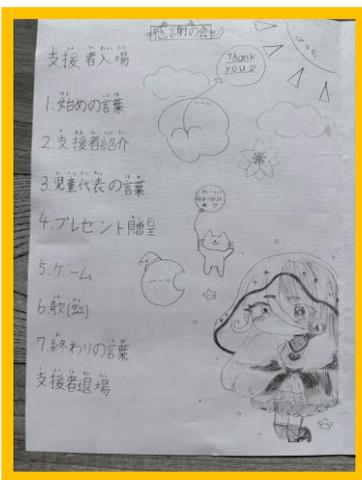
◆◆ みんなでわくわく みんなにありがとう! ◆◆

3学期始業式に、今学期のテーマを児童に伝えました。今年度最後の仕上げとなる3学期のテーマは、「みんなでわくわく みんなにありがとう!」です。「わくわくした学校生活で、お互いに成長し合うとともに、成長を支えてくれる仲間や家族、地域の方々の存在を意識して行動できるよう努めてほしい」と話しました。また、「人だけでなく学習道具や施設設備に対しても感謝の気持ちが表れる態度を示していくこと」も、伝えました。

3学期は、「感謝の会」や「6年生を送る会」といった児童主体の企画行事があります。2学期までに培った様々な力を活かして、感謝の気持ちをどのように表していくのか、大いに期待したいと思います。

来月早々に行われる「感謝の会」の企画運営は、6年生を中心に進められています。会の内容や、招待者について、連日話し合いが行われ、ようやくしおりが完成しました。

また、児童発案の「全校遠足」についても、班編制が行われ、班別行動の計画も立てられました。1～6年混合のグループで出かけるのはSL学習以来です。お互い思いやりながら楽しめるよう、しっかりと話し合い、計画を立てました。そして、全校遠足のしおりも、6年の実行委員さんの手により完成しました。このように、様々な場面で活躍している6年生の小学校生活も、あと残りわずかです。最後の一日まで充実した一日となるよう支援していきたいと



卒業まで、あと33日

(1月24日現在)

◆◆ 食育 ～なぜ、いろいろな食べ物を食べるの？～ ◆◆

今月は、栄養士さんに来ていただき、1～4年生が学級ごとに栄養指導を受けました。

「なぜ、いろいろな食べ物を食べるのでしょうか?」、「なぜ嫌いな食べ物も食べないといけないのでしょうか?」と栄養士さんに問いかけられると、児童たちはあらためて「なぜだろう?」と考え始めました。そして、健康な体をつくるために、どんな食べ物も大切であることを学んでいきました。



授業があった日は、皆、よく給食を食べました。学んだことを活かしてすぐ行動に移せていたことが素晴らしいです。感染症が流行している時期、自分の健康や食生活を見直す機会にもなり、価値ある学びでした。

◆◆ 5. 6年 校外学習 ～日光に学ぶ～ ◆◆

1月21日、5,6年生が総合的な学習として、日光の二社一寺を見学してきました。

児童たちは、グループ別の自由行動で、たっぷり見学しました。教室で学んだことをもとに、建築物の美しさ、自然や偉人たちの素晴らしさなどを目の当たりにして、さらに学びを深めていきました。本校の総合的な学習のテーマは、「蟲を愛し、蟲の未来を創り出す」です。2学期までに、SL 学習や獅子舞学習などを通して郷土の良さに触れてきました。今回、蟲のある日光市に視野を広げることで、また違った角度から、郷土「蟲」の未来を考える機会になってくれることを期待しております。

